

## カ 農林水産業

事業名	米飯給食における地産地消推進事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	06	農林水産業費	
施 策	5-4	多様な方面からの農業の振興		項	01	農業費	
主管課	産業振興部 農政課			目	03	農業振興費	
主管課長	山崎 哲男		事業コード	03 - 57			
事業目的	対象（誰を・何を） 水稻生産者		意図（どういう状態にしたいのか） 安定した消費先が確保でき、生産所得が安定化する。				
事業内容	市内小中学校の給食用に協力供給する水稻生産者に対し、安定した所得を確保することを目的に助成を行う。給食への協力供給価格は、農協買取価格（備蓄用販売価格を含む。）と同額扱いと低額となっているため、助成金額は一般流通価格との差額分としている。						
事業の実績	学校給食への市内産米の出荷量	144	t	決算額	事業費計		11,040,000 円
	米飯給食実施回数	2,530	回		国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
			その他特定財源	0 円			
			一般財源	11,040,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



米飯給食の献立

事業名	放射性物質分析事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	06	農林水産業費	
施策	5-4	多様な方面からの農業の振興		項	01	農業費	
				目	03	農業振興費	
主管課	産業振興部 農政課		主管課長	山崎 哲男		事業コード	03 - 60
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内産農作物 消費者・市民		市内産農作物に対する放射能不安を払拭し、農作物摂取の安全性を確認する。 消費者の健康被害を回避し市内産農作物の信頼を得る。				
事業内容	生産者（農家）が生産した農作物の放射性物質濃度を測定し、その結果を公表する。 国、県等が行う精密検査（ゲルマニウム半導体検出器）に必要なカプリング 検体を調達する。 簡易測定検査機器（NaI(Tl)検出器）、周辺機器、備品等を整備する。 測定の結果、出荷制限（停止・自粛）となった場合に、生産者及び関係機関と連絡調整を行う。						
事業の実績	精密検査の実施検体数 （国・県による検査分）	31	検体	決算額	事業費計		3,794,099 円
	簡易検査（生産者分）の検体数	382	検体		国庫支出金	532,000 円	
					県支出金	2,388,869 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
簡易検査（持込み分）の検体数	896	検体	地方債	0 円			
出荷制限（自粛・停止）となった品目数	2	検体	その他特定財源	0 円			
			一般財源	873,230 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



放射性物質濃度の測定

事業名	農地放射能対策事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	06	農林水産業費	
施策	5-4	多様な方面からの農業の振興		項	01	農業費	
主管課	産業振興部 農政課		目	03	農業振興費		
主管課長	山崎 哲男		事業コード	03 - 62			
事業目的	対象（誰を・何を） 小・中学校通学路に面する放射能に汚染された不耕作農地		意図（どういう状態にしたいのか） 小・中学校生徒の放射能不安を払拭する。				
事業内容	農作物生産の基礎となる農地のうち通学路に面する耕作放棄している農地（畑、田を含む。以下「不耕作農地」という。）について、流山市除染実施計画に基づき放射線量の低減を図る。 不耕作農地については、草刈りと耕運（浅耕運又は深耕運）によって放射線量の低減を図る。						
事業の実績	放射能に汚染された不耕作農地箇所数	7	箇所	決算額	事業費計		0 円
	上記農地における除染達成率	100	%		国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
			その他特定財源	0 円			
			一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果	放射線量0.23 $\mu$ Sv/hを超えた対象地7箇所について土地所有者に草刈りや耕運をお願いし、実施された結果、基準値以下に低減が図れ執行に至らなかったもの。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無

事業名	流山排水機場施設維持管理適正化事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	06	農林水産業費	
施策	5-4	多様な方面からの農業の振興		項	01	農業費	
主管課	産業振興部 農政課		目	05	湛水防除事業費		
主管課長	山崎 哲男		事業コード	01 - 51			
事業目的	対象（誰を・何を） 水稻耕作地（新川耕地地区）		意図（どういう状態にしたいのか） 降雨時の水害から回避できるようになる。				
事業内容	流山排水機場の施設更新や整備補修工事を行う。 ただし、施設更新や整備補修工事は費用が巨額に及びことから、案件ごとに5年間の積立て期間を設けての計画的な工事施工を行っており、工事実施に向けての積立金として毎年拠出している。						
事業の実績	拠出対象工事案件数	4	件	決算額	事業費計		14,971,350 円
	拠出金額（事務費を除く）	5,268	千円		国庫支出金	0 円	
	計画外修繕（突発性の緊急工事）発生件数	0	件		県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
			その他特定財源	8,550,000 円			
			一般財源	6,421,350 円			
指標で表すことができない定性的な成果	排水の正常機能。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無